

コンクリート簡易剥落防止対策 フレーキングガードキット

フレーキングガードキットは、無溶剤型ポリウレア樹脂を主成分とする二液性の簡易補修材です。カートリッジに充填された材料を専用のガンで簡単に混合・塗布できます。コンクリート欠損部の簡易補修（簡易剥落）として活用できます。

特長

- 優れた塗膜物性を有しています。
- 速硬化であるため、二液混合から約3～4時間で硬化します。
- 専用ガンを使用することで配合・攪拌作業が不要、簡単に施工できます。
- プライマーなしで施工可能です。



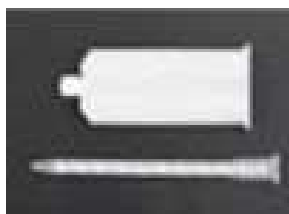
用途

- コンクリート補修
- コンクリート簡易剥落防止対策
- コンクリートひび割れ補修

荷姿



項目	本剤	硬化剤	荷姿
50ccセット	25cc カートリッジ	25cc カートリッジ	10本/ケース ノズル11本/ケース



標準塗布量：0.3kg/m²

1本当たりの施工数量：0.15m²

塗膜物性

試験項目	単位	測定値
破断伸び率	%	400
引っ張り強さ	MPa	20
表面硬度	-	46
接着強さ（プライマー無し）	MPa	2.54（参考値）



施工前



施工後

押し抜き試験結果



押し抜き試験結果：0.4KN

標準塗布量：0.3kg/m²

1本当たりの施工数量：0.15m²

※試験時クリアを使用、フレーキングガードキットはグレー色となります。

施工方法

(1) カートリッジのセット及び吐出

- ①カートリッジの先端キャップを取り外す。(カートリッジの先端を上に向ける。)
- ②キャップを取り外した先端に所定のミキサーノズルを取り付ける。
- ③カートリッジ後部のピストン止め「フランジキャップ」を取り外す。
- ④上記カートリッジを専用ガンにセットする。
- ⑤ガンの引き金を引いて、必要量を吐出させる。
- ⑥吐出間隔が1～2分以上になるとミキサー内の材料が硬化し連続して吐出できなくなります。
その場合はミキサーノズルを新品と交換して下さい。

(2) 塗布方法

- ①補修する部位に汚れや、レタンス、水分等がないことを確認してください。
- ②ミキサーノズルからのしぼり出し初液は、混ざりが不完全な場合があるので「直塗り」「コテ板塗り」にかかわらず、一旦ヘラ等で良く混練してください。
- ③厚塗りする場合は重ね塗りしてください。
- ④塗布具は「ポリエチレン」「ポリプロピレン」等のプラスチック製のヘラやコテ板を使用してください。
(ヘラに付着した材料は硬化してから折り曲げると容易に剥がれます。)